



サイレージフィーダー



放牧地の草が少ない時期になると、「草地にサイレージをまく」というのは、酪農王国ニュージーランドでは一般的に行われている手法です。

- 【仕様】
- ・ツインシュレッダータイプ
  - ・長さ: 2110mm × 幅: 1740mm × 高さ: 1060mm
  - ・重量: 600kg
  - ・油圧式
  - ・積載1tまで対応可(サイレージ通常600kg/個)
  - ・トラクター馬力: 100馬力以上必要
  - ※サイレージ約600kgの場合
  - ・3点リンクタイプ
  - (機械が入れる牛舎であれば舎内でも利用可)



✓ 牧草サイレージを回転させながら撒くシンプルな構造

走りながらサイレージを回転させ、筋状に散布していきます。左右のシュレッダーは油圧で方向、回転速度の調整ができるので、サイレージを載せた後は自由自在に撒き方をコントロールすることができます。

✓ 一人でも楽々! 積載・移動ができるフォークリフト機能付き

付属のフォークを使って作業員一名でサイレージを載せることができ、素早く散布作業にあたることができます。

✓ 放牧地だけじゃない! 牛舎内のサイレージ給餌や寝藁敷きにも!

草地への散布はもちろん、牛舎内での給餌も人力より格段に早く、視認性も良く扱い易いと好評です。

お客様の声



「まだ機械の動作が不慣れな部分があるが、1ロール3分程度で撒くことができている。以前はすべて人力でやっていたので、随分と手間を軽減できていると思う。」

不耕起播種機 シードマスター

不耕起で草地を更新する播種機です。完全更新だと、土がなじむまで待つ必要がありますが、簡易更新なので、播種後すぐに放牧地として草地を使用することができます。

キンチャク型に形成させる種子床は保温・保湿効果に優れ、高い発芽率を実現します。二つの高精度ギアボックスによって大きな種子と小さな種子を均等に混植することも可能です。



土壤硬盤層破碎機 ソイルエアレーター

長年トラクターが走ったり、牛の踏みつけがあると、草地の土壌が非常に硬くなってしまい、排水性の悪化や牧草の生育に悪影響を与えてしまいます。

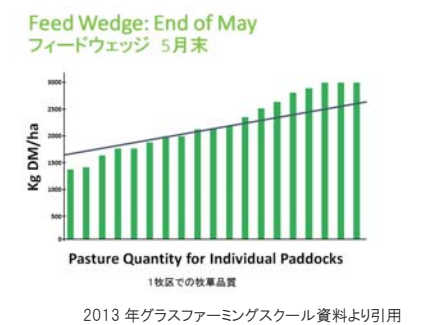
ソイルエアレーターは草地を痛めることなく、土壌の硬盤層を破碎することで、これらの問題を解消させ、牧草地の生産性を回復させることが可能です。



ライジングプレートメーター



放牧地を歩きながら、牧草の乾物収量の推定値を算出します。ニュージーランドでは週に一回、すべての放牧地をこのツールを使って収量調査を行い、右のようなグラフを作成した上で、放牧と草地管理を行います。



POINT

機種、地域限定でレンタルも可能!(有料)

シードマスター、エアレーターに関しては、北海道エリア限定でレンタルが可能です。(往復の送料等が掛かります) 詳しくはお問い合わせください。